



授業展開のポイント

- ・ステップ1,2 (♠♥) では、「目標をもつこと」や「夢を諦めること」について、自らの考えとなぜその結論に至ったのかを説明し合い、考えを深めるようにします。
- ・ステップ3 (♣) では、単に目標をもつことのよさや大切さについての議論に終始するのではなく、目標をもつことで直面する課題について主体的に考え、判断できるように進めます。
- ・ステップ4 (♦) では、自らの今を振り返り、未来を考えることを通して、「目標をもつこと」について考えを深める場面を設定します。

指導上の留意点

- ・子どもたちの中には、大きな目標をもっている子もいれば、目標をもちながらも挫折した子、目標が見つからない子など様々です。それぞれの立場で目標をもつことの意義を考えることが大切です。
- ・悩んだ末、納得するのであれば別の道に進むという選択も大切です。その際に、他の道に進み成功した人の事例（山中教授自身…手術がうまくなかったため、研究の道に進み成功した、など）を示すこともできます。
- ・子どもたちには、その考えに至った理由は何なのかを考えさせることが大切です。
- ・授業の最後に、この時間に学んだことについて振り返り、記述させることで、学びを深めるとともに評価を行う工夫をしましょう。